

カトリック幟町教会報

平和の鐘

2021年

8月

No.510



幟町教会の皆様、 よろしくお願ひします

パウロ 三宅仁孝神父

幟町教会の皆様、こんにちは、三宅神父です。今年の3月に司祭叙階の恵みを受け、司祭としての生活を始め、最初の任地としてこちらの教会でお世話になっております。助任司祭として働き始めて4か月ほど経ちました。少しずつ生活にも慣れ、色々な方とお話をしながら日々過ごしております。まだまだ、知らないこと、分からないことが多くありますが、様々なことを学び、務めを果たしていけるように頑張っていきたいと思ひます。よろしくお願ひします。

8月になり、「日本カトリック平和旬間」（8月6日－15日）を迎えました。世界で争いのある場所で暮らす人々の事を思い、平和のために祈り、いつもより多く平和について考えを巡らせていることと思ひます。また、平和について語り、平和について行動することも求められています。広島教区のカテドラルである幟町教会では、毎年様々な行事を通して平和のために祈り、考え、語り、行動されていると思ひます。

私自身の中で、平和ということについて漠然としている部分があるので、皆様のこれまでの経験などいろいろなことを分かち合っただけなら嬉しいです。

このように、平和について様々な事を行っていくわけですが、それを行っている一人一人の心は、平和の裡にありますでしょうか。平和だといえる人も、平和から離れているという人もいらっしゃると思ひます。世界の平和を願うためには、わたしたち一人一人が平和の裡にある必要があります。神さまとの親しい交わりの中で日々を過ごし、共に歩み、時には支えられながら生きていくからこそ、本当に平和のために祈り、行動を起こすことができるのです。世界の平和と個々人の平和は、つながっているものだと思ひます。神の国の実現を目指しながら、世界が、わたしたち一人一人が平和のうちに生きることができるよう祈っていきましょう。

信仰新たに13人が堅信

6月27日に、13人の方々が、堅信の秘跡を受けられました。おめでとうございます。



Voices

聖体授与の 臨時の奉仕者

1月10日に聖体授与の臨時の奉仕者に任命された方のうち、紙面の都合で6月号でお届けできなかった3人の声をお届けします。

●KE

15年間お世話になりました教会事務所を定年退職し、しばらくして荻神父様より、奉仕者の要請を受けました。

養成講座のスタートから今日まで、愛そのものであるイエス様の御体をお運びする道具となり切るために、喜びのうちに自らを「無」にするよう祈り続けております。

お一人お一人に「あなたの所へ行きたいのです」というイエス様のみ心にお応えできるよう私はしっかりとその愛をお渡しいたします。

そして、共同体の一人として私も皆様と共にこの素晴らしい秘跡であるご聖体の喜びに満たされてゆきたいです。これからもどうぞよろしくお願い申し上げます。

●TY

生まれはベトナムで現在は広島海田町に住んでいます。

私のような罪のたくさん有る者を神様の近くさせていただき大変ありがたく思います。

聖体奉仕者として自分の責任を果たしイエ

ス様のお身体をみんなにお運びできたら光栄です。その瞬間私は神様から人間への愛を感じる事ができました。彼は私達一人一人を愛しています。それは偉大愛です。

コロナ禍だけでなく、誰にも言えない苦しみ、辛さ、痛みがあります。主よ、私たちに信仰と勇気をお与えください。

「万物の神である主よ、わたしたちを憐れんでください。」(シラの手紙 36.1)

お一人お一人に「あなたの所へ行きたいのです」というイエス様のみ心にお応えできるよう私はしっかりとその愛をお渡しいたします。

●Sr.M

先日 高齢者施設で生活しておられるSさんを訪ね、ご聖体をお届けする機会に恵まれた。いつもボランティアで訪問しておられる方とご一緒だった。Sさんがご聖体を受けて喜んでおられる様子に接し、同伴の方も感動された。「二人ずつ組になって遣わされる」原則の大切さを再認識させられ、イエス様がともに居てくださることを体験させていただいた。

今、複数で高齢者施設に生活しているが、コロナ禍で外出が困難な時、オンラインでミサに与り、聖体を拝領できることを無上の恵みと感謝している。

宣教司牧評議会からの報告

暑い日々が続いています。皆さまお元気ですか。

高齢者のワクチン接種が進み、多少収束しつつありますが感染はまだ続いています。

緊急事態宣言で5月から非公開ミサとなりましたが、幟町教会では、6月20日より再開となりました。

聖堂入口でマスクの確認、検温、アルコールによる手の消毒を皆さまにご協力頂き、設備の消毒、窓を開け換気し、聖体拝領前の手の消毒等、感染防止対策をしながら進めています。

1 信徒大会について

- 今年度もコロナ禍での集合開催は控え、9月に資料配布のみとします。
- 質問には個別で対応します。

2 地区ブロックについて

(1) コロナ禍、地区委員の方はできる範囲で動いてくださり、一部の方から受付に聖体奉仕者への連絡、困りごとの連絡が入っています。

細々と機能はしていると思いますが、現状継続が良いのか課題を整理します。

3 フランシスコ教皇来広時に平和公園で座られた椅子の展示について

— 昨年11月24日、平和公園での「平和のための集い」で教皇様が座られた白い椅子が小聖堂で展示されます。当日の写真付きの案内パネルも設置予定です。

4 「社会へのチャレンジ」(環境)

(1) 7月25日(日)ミサ後、食品ロスについての説明資料配布。

(出典「捨てられる食べものたち」井出留美著)

(2) 7月よりアンケートを配布します。

食品ロス投票箱を設置して回収致します御協力ください。

専門家の方の学習会も計画しています皆さま一緒に考えていきましょう!!

5 教会奉仕者募集について

私達の共同体、教会はいろんな方々の活動で支えられています。一緒に活動しませんか?

【募集方法の検討】

- ① 各系の活動内容を週報・HP・平和の鐘で紹介していきます。
- ② 各部活動の人材発掘のため個別の呼びかけをします。

6 『ミサ中の音が聞きとりにくい方』への対応

聖堂内のみで市販の携帯 FM ラジオで音声を聞くことができます。

ラジオをお持ちになれば、FM77.8Hzでイヤホンでお聞きください。

7 今日のみ言葉を始めました!!

(ビタリ神父さま担当)

幟町教会一斉メールから配信しています。まだの方は登録ください。

8 教区代表者会議について

8月から教区代表者会議分科会ミーティングが始まります。良い分かち合いができるようお祈りください。

9 核なき世界基金について

「核なき世界」推進のために、3つの目的を支援する基金です。みなさまのご協力宜しくお願いいたします。本基金の会員の皆様には感謝と連帯のしるしとして「事務局だより」が送付されます。2021年度の会費の納入をお願いできれば幸いです。

10 聖堂清掃方法

感染防止対策として、ミサ後、聖堂席のアルコール消毒をしています。清掃場所の書かれた、役割分担カードを皆さんにお渡ししますので協力をお願いします。



みんなの力で よりよい教会を

教会はいろんな方々の活動で支えられています。
一緒に活動しませんか？

結婚式係

結婚式を挙げられるお二人にとって思い出に残る挙式になるよう私たちはお手伝いをしています。

厳粛な聖堂で結婚の誓いをされるお二人のためにお手伝いをさせていただく方を募集しております。

挙式は土曜日です。よろしくをお願いします。

祭服係

活動日 毎週金曜日(研修室2)10時ミサ前後
1~2時間程度(隔週もあり)

作業内容

- ①ミサで使用する聖布・祭壇布等の作製、洗濯・アイロン掛
- ②アルバ・カズラ等の繕い物
- ※ ミサ前の作業: 大聖堂・地下聖堂・小聖堂から使用済み聖布を回収・洗濯
- 月1回でも、30分でも奉仕して下さる方、ミサ前の作業のみでも助かります。
- ミシン掛、刺繍、繕い物はお自宅での作業も可能です。



編集後記 6月に発売された、「教皇フランシスコ訪日公式記録集」がやっと手元に届きました。写真もたくさん載っており、youtube 放送では分からなかった部分まで見ることができました。1年半経った今、また興奮を思い出しながらパパ様があの日、何を語り、何を伝えようとしたのか、もう一度考えたいと思います。(さ)

カトリック幟町教会

〒730-0016 広島市中区幟町4番42号
電話 082-221-0621
ファクス 082-221-8486
ホームページ <http://naboricho.catholic.hiroshima.jp>



ミサの時間

日曜日 7:30、9:30、14:30~ (英語)
第1日曜日 15:00 (ポルトガル語)
第4日曜日 11:30 (ベトナム語)
月の最後の日曜日 17:00 (スペイン語)
平日 7:00 金曜日 7:00、10:00
土曜日 7:00、18:00 (主日)

主任司祭 荻 喜代治 神父
助任司祭 三宅 仁孝 神父
協力司祭 ヴィタリ・ドメニコ神父 シスター 小野島照子 (援助修道会)